

いいことあるかも!?

8kmコース

開運コース

コンセプトポイント



1 住吉神社

境内には、江戸時代の「播州松めぐり」の東端である樹齢約100年の三代目「手枕(たまくら)の松」がある。この松は住吉大明神(すみよしだいみょうじん) [航海の神様]のお告げがあり植えられたものといわれている。松は人が腕枕をしているように見える枝ぶりから、江戸時代の俳人滝瓢水(たきひょうすい)が「手枕の松」と名付けた。神社の建立は定かではないが、古い灯笼には貞享5年(1688年)の記録が残っている。

チェックポイント 航海安全を祈願し建立された。



2 浜宮天神社

学問の神様として有名な菅原道真公(すがわらのみちざねこう)を主祭神に、脇殿に大国主命(おおくにぬしのみこと)、少彦名命(すくなひこなのみこと)を祀っている。901年、道真が左遷された際にここで休憩をとり、海上の平穏と人々の幸福を願って境内に記念として松樹を植えた。1673年に大改築が行われ、その後約百年毎に大修理が施されている。1873年、郷社(神社の旧社格のひとつ)に列格された。

チェックポイント 学業成就、縁結び、家業繁栄、交通安全の御利益がある。



3 白旗観音寺

醍醐天皇(だいごてんのう)時代に、藤内という人が夢の中で観音から「船の災難が起きた時には船の後ろに白い布を上げよ」と白い布を与えられた。目を覚ますと白い布が観音様の宝冠の上にあったので、これは観音からのお告げであると、藤内が白い布を船印として航海するように港の人に伝え、白い布を船印として上げると荒波が静まったという。その観音を祀っている寺院。

チェックポイント 航海安全、無病息災などの御利益がある。



よりみちポイント

- A スタート・ゴール地点 尾上公民館
- B 加古川スポーツ交流館
- C あかがね御殿 (多木浜洋館)
- D 浜の宮公園

【凡例】

- モデルコース
- 1 ~ 3 コンセプトポイント
- A ~ D よりみちポイント

©That's & Trial 2010